

議会運営委員会行政調査報告書

議会運営に関する事項調査について、下記のとおり、各市を訪問し調査を行いましたので、報告いたします。

記

1. 期 間 令和6年1月23日から1月25日まで
2. 参加委員 6名 本田 順也 委員長
本多 松弘 副委員長
松井 扶公 委員
草野 勝義 委員
本多 秀樹 委員
馬渡 光春 委員
3. 調査自治体及び調査項目
大阪府和泉市・・・議会運営・議会の活性化について
大阪府岸和田市・・・議会運営・議会改革について
4. 調査項目概要 別添資料のとおり

大阪府 和泉市 (調査日 令和6年1月23日)
(人口 182,841人 R6.1.1住基人口 面積 84.98Km²)
議員定数24 議運定数10

調査項目 「議会運営、議会の活性化について」

1. 議会運営について

- ・議会運営委員会 (委員は会派人数により選出：合計10人)
所属議員の会派が6人以上の会派…3人
所属議員の会派が4人又は5人以上の会派…2人
所属議員の会派が2人又は3人以上の会派…1人

2. 議会インターネットの配信について

<導入の経緯>

- ・議会改革の一環、また開かれた議会の実現を図ることを目的として導入。
- ・議会運営委員会及び議会改革検討会議にて協議し、「和泉市議会映像配信運営要綱」を定める。
平成21年9月 議会本会議の映像配信開始
平成24年6月 USTREAMを利用した常任委員会の映像配信
平成29年4月 USTREAMからYouTubeでの映像配信に切り替え

本会議・委員会中継等 (和泉市議会ホームページより)



委員会のインターネット中継

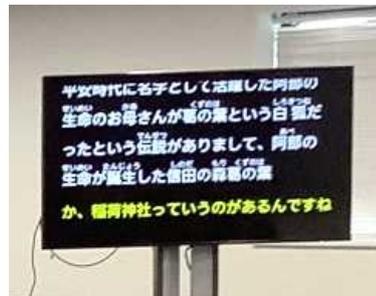


和泉市議会 令和5年10月19日 決算審査特別委員会

3. 聴覚障がい者に対する取組みについて

<システム>

UDトーク…コミュニケーション支援・会話の見える化アプリの活用



モニターへの文字表示

<導入目的>

開かれた議会に向けて、議場及び委員会室に設置しているモニターにて、会議音声を自動文字起こしすることで聴覚障がい者等にも会議を円滑に傍聴してもらえるような環境を整備し、傍聴の充実を図る。

◎結果

- ・聴覚障がい者が傍聴に来庁
- ・議事録等作成の効率化（会議音声をテキストデータとして利用可）
- ・UDトークでは多言語への翻訳も可能で、海外の来庁者とのコミュニケーションツールとして活用

4. 議会DXの推進について

<タブレット端末導入の経緯>

- ・平成27年頃よりタブレット端末の導入について調査・研究
担当部局等との調整、常任委員会にて千伸氏の導入事例を行政視察
- ・令和元年5月 議会改革検討会議において、議会改革の一環として、ICT（情報通信技術）を活用し、事務の効率化やペーパーレス化を推進することを目的として、令和2年度よりタブレット端末及び文書共有会議システム等を導入できるよう検討していくことを決定

◎効果

- ・ペーパーレス化の推進、印刷・配付の事務作業の削減
- ・SideBooksにログインできる環境があれば、市役所へ来庁しなくても閲覧が可能
- ・資料データから任意の文字検索等が可能で、閲覧したい資料を容易に探し出すことが可能

5. 市民への情報発信について

<市議会だより>

発行回数及び発行日：各定例会後に年4回

5月1日、9月1日、12月1日、2月1日

規格：A4版、10ページ、上質紙、1色刷

マチイロ：令和元年5月号よりアプリ「マチイロ」に掲載

<声の市議会だより>

対象者：市内在住の視覚障がい者（1級及び2級）等の希望者

配布：デージー図書CDを郵送

<市議会ホームページ>

令和5年1月 和泉市議会ホームページをリニューアル

- ①子ども向けページの新たな設置
- ②トップページにPRバナー設置（議会のピックアップ情報を掲載）
- ③議会カレンダー（議会の予定が一目でわかる）設置
- ④スマートフォンやタブレット端末での閲覧にも対応

議場内のシステムや取組み

ヒアリンググループ（難聴者支援）



一般質問時の資料モニター投影



採決システム



傍聴席(子供同席スペースの空間)



大阪府 岸和田市 (調査日 令和6年1月24日)
(人口 188,002人 R6.1.1 住基人口 面積 72.72Km²)
議員定数24 議運定数8

調査項目 「議会運営、議会改革について」

1. 議会運営・議会改革について

- ・議会運営委員会（委員は会派により選出：合計7人 定数8）
所属議員の会派が2人以上の会派から選出（現在7会派）

○岸和田市議会基本条例

平成23年3月に、議会は「岸和田市自治基本条例」が求める議会の役割を明確にし、市民との情報共有と開かれた議会運営を図り、市民の負託に全力で応えていくことを目的として「岸和田市議会基本条例」を制定

※二元代表制のもと、議会が担うべき役割の明確化を図る。

（議会改革の推進）

- 第5条 議会は、議会の信頼性を高めるため、不断の改革に努めるものとする。
- 2 議会は、前項の改革に取り組むため、必要に応じて議員で構成する検討組織を設置する。

⇒議会改革検討委員会を立ち上げ、集中的に検討

2. 本会議、委員会の中継について

平成19年9月議会～ 本会議の録画中継をインターネットにて配信

*平成23年5月1日 議会基本条例施行

第7条に、インターネット、ケーブルテレビ等を用いて市民に対し、積極的に情報を発信し、説明責任を十分果たさなければならない旨を規定

平成23年9月議会～ 本会議の生中継 地元ケーブルテレビへ委託

*ケーブルテレビから生中継の申し出あり。

本会議の録画中継 インターネット配信（事務局）
地元ケーブルテレビから映像提供を受け、配信

平成29年9月議会～

決算特別委員会・予算特別委員会の生中継

決算特別委員会・予算特別委員会の録画中継をインターネット配信

令和3年6月議会～

全ての委員会の生中継・録画中継をインターネットにより配信

【議会録画中継の字幕表示】

<きっかけ>

平成31年3月 岸和田市手話言語条例の制定
聴覚障がい者への対応として議員から提案

<経緯>

インターネット録画中継で利用しているYouTubeの字幕表示機能を活用

<内容>

音声反訳業者作成の会議録原稿をYouTubeにアップロード(字幕表示)
令和元年第3回定例会よりインターネット録画中継を行っている本会議、
予算・決算特別委員会の録画中継に字幕を掲載

<結果>

聴覚障がい者だけではなく、障がいのない人にとっても、音声に文字
情報が加わり、より分かりやすく視聴できるようになった。

本会議の録画中継ページ (岸和田市議会ホームページより)

12月7日本会議		
課題	内容	動画へのリンク
開会から委員会付託	開会、議長の報告、会期決定、事業常任委員長報告～採決、議案上程～委員会付託	▶再生
一般質問	岩崎 雅秋 議員 1.バス停へのベンチ設置について 2.学校給食運営事業について 3.帯状疱疹ワクチン接種の費用助成について	▶再生
	中井 良介 議員 1.学校統廃合計画と「新設校」について	▶再生
	豊馬 光一 議員 1.小中学校の適正規模・適正配置について 2.10月29日の図書館まつりでの市長挨拶について	▶再生
	岸田 厚 議員 1.公契約のあり方について 2.市民病院の今後のあり方について	▶再生

YouTubeによる配信・字幕表示



令和5年第4回定例会 12月7日 開議

3. 政策討論会について

議会基本条例に、市政に関する重要な施策について共通認識を醸成するとともに、政策水準を高めるため、活発な意見交換を行うことが定められており、平成23年度から政策討論会を実施

政策討論会は以下の3つの組織で運営している。

- (1) 代表者会議 各会派の代表者がメンバー
政策討論会全体のルールなど運営方針を決定
- (2) 分科会 全議員が3つの分科会に分かれ、それぞれの分科会が決めたテーマに沿って討論（月1回開催）

- (3) 全体会議 各分科会の討論終了後、毎年4月に全議員参加で開催。それぞれの分科会で討論してきたことを全体会議で報告・討論

※必要に応じて市長へ提言書等を提出
 ※理事者へは、提案書・提言書等に対する回答は求めない。

<政策討論会の進め方>

- 1 明確な目的の共通認識(なぜ、これをしようとするにしようとしたのか)
- 2 市の現状把握
- 3 課題抽出
- 4 他市の先進事例調査
- 5 市としてあるべき姿(改題解決)
- 6 まとめ(取りまとめの議論)

政策討論会(岸和田市議会ホームページより)
 <令和5年度のメンバー及びテーマ>

令和5年度の分科会のメンバーと討論内容について

各分科会のメンバー

・第一分科会	
(座長) 京西 昌徳	(副座長) 高比良 正明
藤原 宣和	中岡 佐徳
星馬 光一	南 加代子
友永 修	中井 良介
・第二分科会	
(座長) 宇野 真博	(副座長) 桑原 佳一
河合 達雄	倉田 賢一
田中 市子	反甫 旭
西田 武史	松本 妙子
・第三分科会	
(座長) 殿本 マリ子	(副座長) 海老原 友子
樋川 亜紀	鳥野 隆生
井倉 英生	岩崎 雅秋
米田 貴志	岸田 厚

討論テーマとその主旨		
分科会	討論テーマ	主旨
第一分科会	町会・自治会への加入促進について	町会・自治会への加入者の減少は行政サービスの低下につながることから、本市の課題であると考え。行政サービスの向上を目的とした、町会・自治会への加入促進について検討する。
第二分科会	投票率の向上	民主主義を反映させる手段が選挙であるが、近年本市では投票率が30%を割る選挙がある。市民の意見を市政に反映させるため、投票率向上施策について議論したい。
第三分科会	空き家の再生による活気創造について	全国各地で空き家の活用や再生を軸としたまちづくりプロジェクトが動き出している。空き家を活用していくことは、空き家にまつわるトラブルの防止といったマイナス面の抑制だけでなく、地域の人口増につながったり、賑わいの創出につながったりすることが少なくない。本市においても、他市町村の事例を参考にして、積極的な活用について検討できれはと考える。

分科会の開催日程

日程が決まり次第、随時掲載していきます。

開催日	時間
1月19日(金曜日)	午後1時30分
2月13日(火曜日)	午前10時

<分科会>
 政策討論会は、全体会議、分科会ともに公開
 →ホームページで日程周知